

再生可能エネルギー、SDGs（持続可能な開発目標）、里山資本主義など、次の社会をつくるテーマをどう捉え、表現するのか。将来を見据えながら現在の様々な事象に向き合うジャーナリストから直接、学びます。テーマが集約された現場を記者たちと歩くフィールドワークも体験します。最後に“卒業作品”を記者が講評し、添削の上、希望者には公表の機会を設ける実践的な講座です。

環境ジャーナリスト講座 2017

次代を表現する ジャーナリストに学ぶ

Program 各回19:00-20:40

📖：参考文献

- 10/04 **里山資本主義から里海、里川へ**
井上 恭介
NHK エンタープライズ エグゼクティブ・プロデューサー
📖『里山資本主義』『里海資本論』（角川書店）
- 10/11 **アラスカで感じた科学を書く苦悩**
田中 泰義
毎日新聞医療福祉部長
- 10/18 **日米の情報公開法で、日米密約に迫る**
山田 優
日本農業新聞特別編集委員
📖『亡国の密約』（新潮社）
- 10/21 **フィールドワーク日本農業遺産 さんどめ 三富新田（埼玉県）を歩く**
中西 博之 ほか 現地の農家2軒
元埼玉新聞記者
東武鉄道ふじみ野駅10:00 集合、15:30 ころ現地解散
- 11/01 **求められる仮説構想力と現場力**
森 健
ジャーナリスト
📖『「つなみ」の子どもたち』（文藝春秋）
第43回大宅壮一ノンフィクション賞受賞
📖『小倉昌男 祈りと経営』（小学館）
第22回小学館ノンフィクション大賞受賞 / 第1回大宅壮一メモリアル日本ノンフィクション大賞受賞 / 第8回ビジネス書大賞審査員特別賞受賞
- 11/15 **登山文化が変わる、雑誌作りも変わる**
久保田 賢次
山と溪谷社ヤマケイ登山総合研究所所長
- 11/22 **環境問題の社会化とSDGs**
北郷 美由紀
朝日新聞報道局記者
- 11/29 **参加者の“卒業作品”の講評**
竹内 敬二 ほか
エネルギー戦略研究所シニアフェロー / 元朝日新聞編集委員

☑️ 参加費

一般：2,000円 / 各回、8回分一括払い12,000円、学生は半額
日本環境ジャーナリストの会会員：500円 / 各回
*10/21のフィールドワークは現地タクシー実費(500円程度)がかかります。

☑️ 会場

地球環境パートナーシッププラザ (GEOC)
東京都渋谷区神宮前 5-53-70 国連大学ビル 1F
TEL：03-3407-8107



☑️ 申込先

右のQRコードからアクセス、または「日本環境ジャーナリストの会」のホームページからお申し込み下さい。
FAXの場合は、
①お名前
②連絡先電話番号
③メールアドレス を記載の上、
03-5825-9737 までお送り下さい。



☑️ お問い合わせ

☎️ **03-5825-9735**
一般財団法人 地球・人間環境フォーラム

*この講座の参加のためにお預かりした個人情報、当会主催の同様の講座等の案内以外には使用せず、外部への共有もいたしません。